

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 フェンタニルの全国的欠品が術後疼痛に及ぼした影響 』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 麻酔科 職位・氏名 教授・武田吉正

### 【情報の利用目的】

取得した情報は 術後疼痛管理に用いる薬剤をフェンタニルからモルヒネへ切り替えたことが術後疼痛および術後嘔気・嘔吐に及ぼした影響を後方視的に検討することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、今後の薬剤選択や術後疼痛管理の最適化につながります。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる情報】

情報:手術術式、血液検査値、疼痛評価、嘔気嘔吐、投与された制吐薬等、副作用等の発生状況、個人情報 等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年11月より利用を開始します。

### 【情報の取得方法】

対象者:2024年3月～2025年8月までに東邦大学医療センター大森病院において経静脈的自己調節鎮痛法で術後疼痛管理を実施された方。

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

### 【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院研究代表者:武田吉正 役職: 教授

### 【情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 麻酔科 武田吉正

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年12月30日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は利用しません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 麻酔科

職位・氏名 教授・武田吉正

電話 03-3762-4151

内線 6745